

石巻山のおいたちと石灰岩地形

石巻山(標高358m)の山頂部は、石灰岩という岩石でできています。石灰岩は、大昔に生きていたサンゴや海水中の石灰分がもとになってできた岩石です。

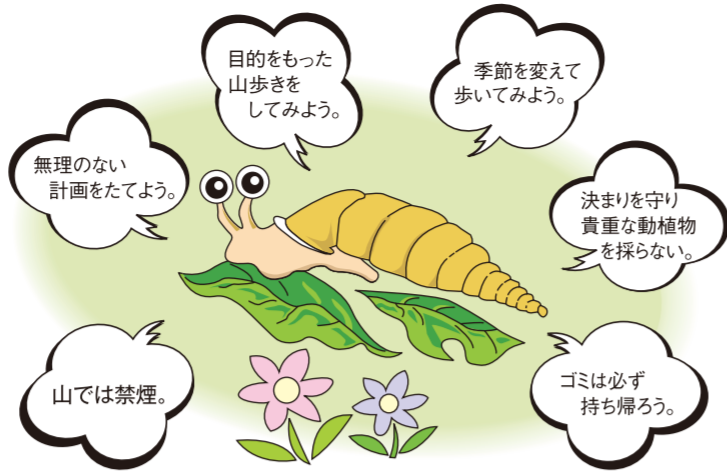
また、山腹には、海底火山の噴出物からできた緑色岩や、小さな化石を含んだチャートと呼ばれる岩石がみられます。これらの岩石から、石巻山や弓張山地は、サンゴ礁などが発達した火山島や、海底の堆積物がプレートの移動によって運ばれ、陸側に付加したことによってつくられたと考えられています。

石灰岩は、雨によって表面が溶かされ、長い年月の間に不思議な溶食面や地形をつくります。こうした石灰岩の造形は、ダイダラボッチの足跡など、多くの民話、伝説を生み出しました。



▲このしる池周辺で見られる石灰岩(上)と緑色岩(下)の境界線

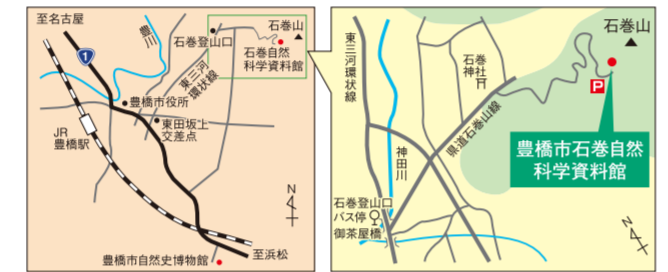
●快適な山歩きと生物多様性を守るために!



ご利用案内

豊橋市石巻自然科学資料館は、市東北部にある石巻山の中腹にあります。石巻山をはじめとする弓張山地の地質、動植物を紹介するため、昭和42年(1967年)に開館し、平成13年(2001年)より豊橋市自然史博物館の附属施設となりました。

- 開館時間/午前9時～午後4時30分
- 休館日/月曜日(月曜日が祝日または振替休日のときは翌平日)
- 入館料/無料
- 交通案内/豊橋駅前⑤番のりばより豊鉄バス(豊橋和田辻線)で約30分、「石巻登山口」下車、徒歩約40分。石巻山中腹に無料駐車場(約30台)あり。



※展示物(博物館資料)の撮影、印刷物等への利用に関しては自然史博物館へご連絡ください。

豊橋市自然史博物館
電話0532-41-4747 <http://www.toyohaku.gr.jp/sizensi/>
このマップはカラーユニバーサルデザインに対応しています。平成28年7月改訂

石巻山 自然観察路 マップ



豊橋市石巻自然科学資料館

石巻山と弓張山地の自然

弓張山地は、赤石山脈から連なる山並みの南の端にあたり、豊橋市の東部、愛知・静岡県境を南北にのびています。この一帯は、石巻山・多摩県立自然公園に属し、石巻山、高山蛇穴、葦毛湿原など様々な自然環境があり、多くの貴重な生物が生息しています。自然公園内には自然歩道が整備されており、里山登山や自然観察を気軽に楽しむことができます。

石巻山の植物

石巻山山頂付近の石灰岩地では、分布が限られた貴重な種が多くみられます。このことから「石巻山石灰岩地植物群落」として、昭和27年(1952年)に国の天然記念物に指定されました。



◀イワシモツケ
5月中旬～下旬ごろに白い花が咲きます。愛知県では石巻山が唯一の生育地とされています。石巻山山頂で見られるのは、葉の形から変種のマルバイワシモツケであるとされています。



▲オモリカケナマシロアノミ(愛知県指定希少野生動植物種)



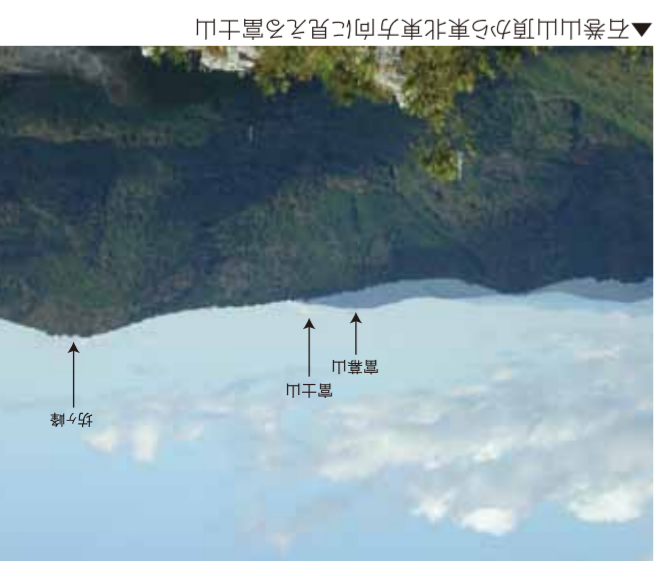
▲カビナガセリ



▲オモリカケナマシロアノミ(愛知県指定希少野生動植物種)

石巻山には、多くの陸貝(カタツムリ)の仲間が生息しています。これは、カルシウムなど陸貝に必要なミネラルが豊富にあるからです。石巻山は陸貝の種や数が多いだけでなく、カビナガセリやオシロキシロアノミなど、この地方にしかみられない貴重な種も多く生息する場所です。石巻山では、多くの陸貝が絶滅の危機にさらされています。みんなの力で守っていきましょう。

石巻山は陸貝の宝庫



▲石巻山山頂から東北東方向に見える富士山



▲石巻山山頂から西南西方向の展望

石巻山観察マップ

- 山頂
- 山頂手前の鑑場
山頂へはこの岩場を登ります。
- 小天狗(左)・大天狗(右)
- このあたりはスギの木が多い。
- 石巻山の蛇穴
- 石巻神社山上社
- 石巻山石灰岩地帯にこのあたりから
- このしる池
- 石巻自然科学資料館
花の時期は4～5月ごろです。
- オホリコノワシ群落地
- 石巻山城址
- 奥の院
- 石巻山

弓張山地四季の花ごよみ

春

新緑の頃までは道沿いでたくさんの花が観察できます。冬芽がふくらんで次々に新しい葉が開き、毎日新しい発見があります。



ミツバツツジ(ツツジ科)〔3~4月〕
 豊橋自然歩道本線の尾根沿いでみられます。この花のおしべは5本で、よく似たコバノミツバツツジは10本です。

夏

初夏は石巻山山頂の花が見ごろです。また木の花が多くみられます。花で待っていると、いろいろな昆虫が観察できます。



ササユリ(ユリ科)〔6~7月〕
 大知波峠から多米峠の歩道沿いでみられます。草刈りで維持されているササなどの草地に生育します。

秋

キクの仲間をはじめとする秋咲きの花のほか、草木の実やタネがたくさんみつけられます。葎毛湿原を代表するシラタマホシクサも見ごろです。



ノコンギク(キク科)〔8~10月〕
 平地から山地まで広くみられる野菊です。1cmほどの綿毛をつけたタネをつけます。

冬

冬に咲く花もあります。また、真っ赤な実をつけたアオキなど、常緑の植物が目立ちます。草木の冬越しの様子や葉を落とした木のかたちが観察できます。



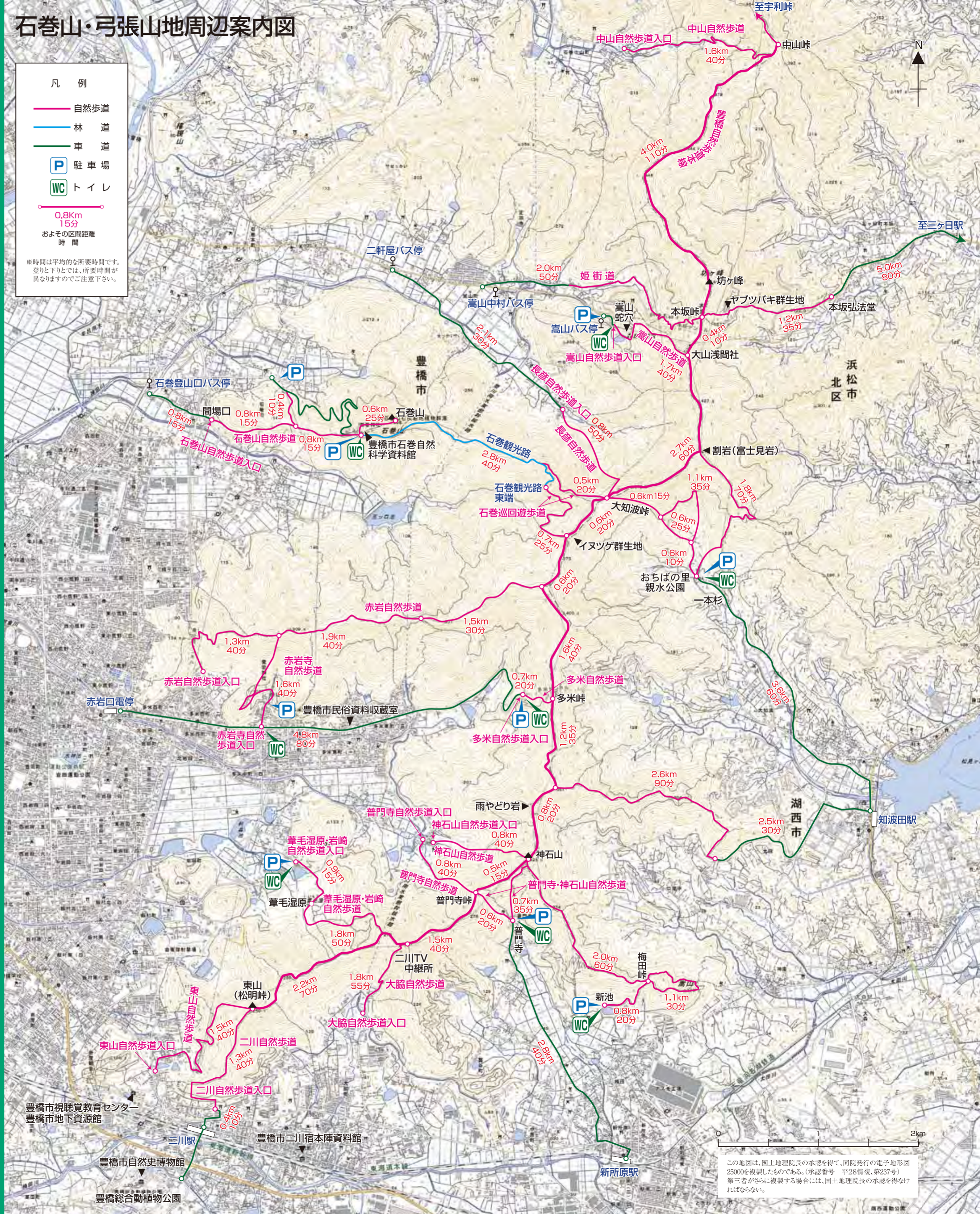
ヤブツバキ(ツバキ科)〔2~4月〕
 本坂峠東側に群生地があります。メジロなどの蜜を吸いに来る鳥によって花粉が運ばれます。

石巻山・弓張山地周辺案内図

凡例

- 自然歩道
- 林道
- 車道
- 駐車場 (P)
- トイレ (WC)
- 0.8Km 15分
およその区間距離時間

※時間は平均的な所要時間です。登りと下りとは、所要時間が異なりますのでご注意ください。



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。(承認番号 平28情規、第237号) 第三者がさらに複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。